

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	KH社様 野田川作業場 計画	階数	地上2F	
建設地	京都府与謝郡与謝野町字幾地小字	構造	S造	
用途地域	都市計画区域外	平均居住人員	30 人	
地域区分	5地域	年間使用時間	2,400 時間/年(想定値)	
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2024年12月2日	
敷地面積	6,598 m ²	作成者	杉山 哲彦	
建築面積	2,744 m ²	確認日	2024年12月6日	
延床面積	3,153 m ²	確認者	柏原 崇史	

外観パース等

※評価対象外となるため、
実際の外観を掲載していません。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE=1.1 ★★★★★ S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★ C: ★	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
Q1のスコア= 0.0	Q2のスコア= 3.5	Q3のスコア= 1.7
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア= 4.2	LR2のスコア= 3.4	LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
工場の生産エリアのため、評価対象外	「1. 機能性」: 工場の生産エリアのため、評価対象外	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
建物外皮の熱負荷抑制: 工場の生産エリアのため、評価対象外		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される